

日本雑穀アワード デイリー食品部門〈2022・秋〉応募規定

第1条（応募対象）

パン、弁当、おにぎり、惣菜、サラダ、スイーツなど、袋や容器に入れて販売されている、賞味期間が短い消費期限表示の食品を対象としています。なお、流通形態は、常温、またはチルド（冷蔵）になります。

第2条（応募方法）

所定の応募書類に必要事項を記入して、エントリーフォーム、または E-mail 添付にてご応募ください。審査料は、1商品につき3.3万円（同一シリーズ商品は、同時エントリーで2点目から2.2万円）となります。受付後、ご請求書を発行いたします。

第3条（審査用商品）

応募受付後、審査用商品の必要数や送付日程、受け取り方法等について打ち合わせいたします。なお、発売前の場合は、商品の中身が完成していれば、パッケージ見本の別添対応も可能です。

第4条（審査方法）

審査は、一般社団法人日本雑穀協会（以下「当協会」という。）と秘密保持契約のうえ審査員として登録している、当協会認定の雑穀アドバイザー、および雑穀クリエイター（以下「審査員」という。）が行います。評価方法については、定められた審査基準に従い、1商品につき5名以上の審査員が絶対評価で採点し、審査員間での討議は行いません。ただし、商品表示の法的な適合判断については、当協会事務局の専門スタッフにて確認し、法令違反がある場合には減点されます。

第5条（表彰）

評価点数の基準により、金賞、銀賞、銅賞を決定し表彰いたします。

第6条（審査結果の通知）

審査結果は、E-mailにてご連絡いたします。詳細な評価結果報告書については、後日、書面にてご報告いたします。

第7条（受賞商品の公表）

表彰された商品（以下「受賞商品」という。）は、金賞受賞商品に限り、当協会ホームページに掲載すると共に、関係団体や企業、またメディア関係者等に広くリリースいたします。

なお、表彰されなかった商品、金賞以外の受賞商品については、受賞企業から発表される場合を除き、当協会からは応募の有無を含めて公表いたしません。

第8条（受賞の有効期間）

受賞後2年間、受賞したことの広告や、金賞受賞ロゴマーク（以下「受賞マーク」という。）の使用が可能になります。

第9条（受賞広告の方法）

広告については、受賞商品の写真と共に受賞内容を掲載してください。なお、メダルや王冠など、受賞マークと誤認するような独自のマークを使用しての広告はできません。

第10条（受賞マークの使用）

1. ホームページ、カタログ、パンフレット、POP等への使用

受賞より1年間は無料、2年目については、2.2万円（任意使用）がかかります。

2. 個別商品への使用

協会からのシール提供 3.3円/枚、商品個別印刷、独自シール作製 1.65円/枚

第 11 条（受賞後の商品変更）

受賞後に、商品の名称、原材料、パッケージなどに変更があった場合は、速やかに事務局まで届け出てください。内容を確認し、軽微な変更であればそのまま受賞商品として継続できますが、審査結果に影響を及ぼす大幅な変更の場合には、再度応募が必要になります。

第 12 条（その他）

受賞後に、受賞商品または応募者において、健全な雑穀の普及等の信頼を損なう問題が発生した場合には、受賞を取り消すことがあります。また、受賞商品の広告取り扱い等について、当応募規定に準拠していないと判断された場合は、ホームページ、印刷物の修正など、改善をお願いすることがあります。なお、応募する際は、当応募規定について同意するものとします。その他、当応募規定に記載のない事項については、その都度判断してご案内いたします。

当応募規定に掲載している各費用は、消費税が含まれています。

制定：2022 年 9 月 1 日
一般社団法人 日本雑穀協会